

## 4.4 セミナー活動

平成 29 年度に開催された「サイバーサイエンスセンターセミナー」の内容を掲載する。

### ○第 7 回 サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：「中学生のための CG プログラミング講座 —3D ゲームプログラミングを学ぼう—」

日 時：平成 29 年 12 月 26 日（火）、27 日（水）9：00～17：00

会 場：東北大学サイバーサイエンスセンター 演習室

参加者：17 名

概 要：わが国の小中学生の多くは、テレビゲームに夢中になっている。しかし、テレビゲームが高度な情報技術や数学的アルゴリズムに基づいて作られていることを理解している児童・生徒は、残念ながら少ないと思われる。この講座では、テレビゲーム、映画、アニメ、インターネット、バーチャルリアリティなどで多用されているコンピュータ・グラフィクス(CG)の構成方法やCGの基礎となる数学的アルゴリズムを、やさしいプログラミング技術を習得し、楽しみながら理解することで、日本が得意としている CG やテレビゲームを作るための工学技術や情報技術に興味を持っていただくことを目的としている。この講座に参加することによって、最近問題となっている子供たちの理科離れ・数学嫌い・ものづくりへの無関心を少しでも防ぐとともに、単なるゲーム・オタクになってしまうのではなく、数学的に高度な技能と幅広い文化的教養をもった未来のゲーム・クリエイタの卵が生まれるきっかけができると期待される。

### ○第 8 回 サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：第 3 回 学校無線 LAN セキュア化及び eduroam 参加についての情報交換会

日 時：平成 30 年 2 月 26 日（月）15：00～17：00

会 場：国立情報学研究所 1903 会議室

参加者：7 名

概 要：初等・中等教育機関（学校基本法の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）における学校無線 LAN システムについて、現在の課題を明らかにするとともに、セキュア化（安全対策、802.1X 対応）を推進するため、適切なシステム設計・構築のための情報提供・交換及び議論を行った。

また、これからの ICT 活用教育環境をサポートするのにふさわしいネットワーク基盤を構築するため、国内外の先進事例を紹介の上で、他校や大学、市街地、外国研修先等でのシームレスな無線 LAN 利用を実現する学術系ローミング基盤「eduroam」への参加を促し、情報交換と議論を行った。

## ○第9回 サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：第27回 Workshop on Sustained Simulation Performance (WSSP)

日時：平成30年3月22日（木）10：00～17：40

平成30年3月23日（金）10：00～17：05

会場：東北大学サイバーサイエンスセンター 講義室

参加者：141名（うち外国人54名）

概要：海洋研究開発機構、ドイツ シュトゥットガルト大学高性能計算センター及び NEC との共催により、国際的に活躍している計算科学の研究者及びスーパーコンピュータ設計者を招いて、高性能・高効率大規模科学計算に関する最新の研究成果の情報交換及び今後のスーパーコンピュータの研究開発のあり方について議論を行った。

はじめに、文部科学省研究振興局計算科学技術推進室澤田室長補佐から、我が国の高性能計算基盤の整備・運用状況と「FLAGSHIP2020Project」と呼ばれる京コンピュータの次のシステムの研究開発事業についての紹介があった。その後、日本、ドイツ、ロシアの研究者から、HPC技術動向、HPCシステム評価、アプリケーション開発の幅広い分野のトピックについて、最新の研究成果が発表された。